

2022/3/25号

印刷

こんにちは、NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)です。

おらけんの活動に賛同いただき寄付をしてくださった皆様に、メールマガジンを送信いたします。

{EMAIL}宛てにお送りいたしております。

おらけんの活動報告や今後の予定などについて、適時配信予定です。
よろしくお祈りいたします。

3月号のお届けです。

ダナムバレイの最新情報、春の恒例イベントのご案内をお届けします。

=====

おらけん金森の

ダナムバレイ通信 15

=====

新型コロナウイルス感染症の影響により、研究者がマレーシアに渡航できなくなって約2年が経過しました。

研究者が不在の期間は、現地アシスタントが調査を継続してくれています。

しかし、その調査体制もまた、常に感染症の影響を受けてきました。

マレーシアでは、3月中旬から末に向けてオミクロン株の感染者が急拡大し、過去最高の新規感染者数を毎日更新しています。

この様子だと、4月の調査は、再び中止せざるを得ないかもしれません。

また、マレーシア政府は、2022年4月以降に出入国規制を少しずつ緩和していくと発表していますが、この方針もまた延期になるかもしれません。

海外での活動は、もうしばらく先が読めない状況が続きそうです。

ダナムバレイ保護区にある私たちの木造の調査小屋は、建設から11年目になり、あちこちが傷んでいました。

そこで、研究者が不在のこの期間を利用して、1月から3月にかけて、大規模な修理をしてもらいました。

限られた予算での修理だったので完璧ではありませんが、あと数年はあの小屋を使うことができそうです。

日本から遠隔操作でできる準備はできるだけ進め、後は現地で何ができるか、何からやるべきかを見極めたいと思います。

=====

京都市動物園

「野生動物学のすすめ2022」開催

=====

●京都市動物園では国内外の生物多様性を考えることをテーマに「野生動物学のすすめ2022」が開催されます。

講演会、体験型ワークショップや、野生動物の保全NPO団体によるブース出展もあります。

おらけんも出展を予定しています。

野生オランウータンの研究についてご紹介するとともに、オランウータン関連書籍や、ボルネオでしか手に入らないオランウータングッズ、またオランウータンレターセットなど物販も行います。

先月リリースした、田山仁深（たやまひとみ）さんのオリジナルソロアルバム「ボルネオオランウータンの一生」のCDの販売も予定しております。

お近くの方はぜひ、足をお運びください。

●開催日2022年4月9日（土）、4月10日（日）

*おらけんのブース出展は10日のみ午前10時から午後3時まで

場所 京都市動物園（ブース出展場所は芝生広場）

参加費 無料（入園料が別途必要）

● **印刷** やワークショップなどは事前申し込み制です。

詳しくは下記URLにてご確認ください。

（外部サイトに移動します）

↓

<https://www5.city.kyoto.jp/zoo/event/20220310-65577.html>

※イベント自体は、新型コロナウイルス感染症拡大対策を十分に講じたうえでの開催になりますが、今後の新型コロナウイルス感染症の状況によってはオンライン開催の可能性があるのであります。

その際は速やかにお知らせします。

=====

新刊書籍のご案内

生態人類学は挑むSESSOIN 5

「関わる・認める」

編者 河合香吏

執筆者 田島知之、北村光二、山内太郎、岩田有史、夏原和美 ほか

=====

● 私たちはどのように他者と関わり、認めながら「ともに生きる」のか。

フィールドワークに取り組んできた人類学者と霊長類学者が、ヒトと霊長類の社会性について書いています。

他者との共存のしかた、秩序の在り方には様々な相があり、「共存社会」の多様性について知ることができます。

印刷 ウータン研究者の田島知之が執筆しています。

第II部 社会に生きる、社会で育つ

第2章 群れない類人猿 オランウータンの関わり合いから見える「集まらない」社会性

● 私たちが「社会」と聞いて思い浮かべるのは「誰かと集まっている場面」ではないでしょうか。

それでは野生下では群れをつくらないオランウータンには社会はないのでしょうか？

私たちヒトも「集まること」と「離れること」を繰り返しながら社会を形成しています。

野生では単独であることが多いオランウータンはまた別のかたちで他者と関わり合っていると見ることもできます。

群れを作らないオランウータンこのあやふやでとらえどころの難しいオランウータンならではの「社会」をなんとか書き表そうという奮闘の痕跡をご笑覧いただければ（恥ずかしながらも）嬉しいです。（田島）

●書店にて購入できます。

発行 京都大学学術出版会 税込価格3,850円

発行日 2022年1月

A5並製 356ページ ISBN

9784814003853

詳しくは下記をご覧ください。

[\(外部サイトに移動します\)](#)

↓

<https://www.kyoto-up.or.jp/books/9784814003853.html>

印刷

音楽CD好評発売中！

作曲演奏 田山仁深（たやまひとみ）

オリジナルソロアルバム

「ボルネオオランウータンの一生」

=====
●バーチャル動物園の開始前にいつも流れているピアノ曲を作曲、演奏した、ピアニスト・田山仁深（たやまひとみ）さんのソロCD「ボルネオオランウータンの一生」が大変好評です。

ボルネオオランウータンの一生をライブイベントごとにオリジナル楽曲で表現したものです。

付属の冊子はおらけんが監修・写真提供をしています。

●収録曲

誕生/ボルネオ島での暮らし~果実が少なく質素な生活~/一斉結実（いっせいけつじつ） / パームプランテーションによる森林破壊/出逢い/子育て/死~森に還る~

7曲のほかに、ボーナストラックあり

●定価 2,700円（送料込）（別途振込手数料）

1枚につき500円がおらけんに寄付されます。

ご購入希望の方は、下記メールアドレスにご連絡ください。

hitomi_t_music@yahoo.co.jp

=====

印刷 活動に取り組むための

ご寄付のお願い

=====

●日本オランウータン・リサーチセンターの活動は、会員様からの会費とご寄付によって支えられています。

皆さまからのご寄付は、オランウータンの調査や保全活動、講演会のために大切に活用させていただきます。

オランウータンを守るためにも、ぜひ皆さまからのご支援をお願いいたします。

◇【賛助会員】

当NPOの活動理念に賛同し、団体の活動を応援・支援してくださる会員様を募集しています。

https://congrant.com/credit/form?project_id=1077

◇【1回の寄付】

1回ずつその都度ご寄付いただく単発の寄付も募集しています。都度寄付は皆さまがご支援いただけるお好きなタイミングで、その都度ご寄付いただくプランです。ご寄付の時期や金額もその都度、自由にお決めいただくことができます。

https://congrant.com/credit/form?project_id=2057

◇【毎月の寄付】

毎月少額のご寄付をいただき活動を支えるマンスリーサポーターの方を募集しています。お支払いは月額1,000円・3,000円・5,000円からお選びいただけます。

https://congrant.com/credit/form?project_id=2058

=====

【編集後記】

タイヤラオスの森の中で暮らすムラブリ族のドキュメンタリー映画を見ました。

印刷
イナノ「森の人」です。

彼らは文字を持たず、挨拶の言葉もないらしく、1か2くらいであとはたくさん、と数の概念を持たない人たちでした。

そして食べ物を手に入れたらみんなで分け合い、一か所に留まることなくまたどこかへ移動して生活をしているようです。

必要がなければ、数も、挨拶の言葉もないのですね。（那須）

今後もオランウータンについて様々な情報を発信していきますので、オランウータンや研究のことなどについて興味をもっていただけると嬉しいです。

よりわかりやすく、おもしろいメルマガにするために、サポーターの皆さんからご意見、ご感想をお待ちしています！

事務局メールアドレス：

info@orangutan-research.jp

=====

■ NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)

Japan Orangutan Research Center (JORC)

<http://orangutan-research.jp>

■ facebookにて、おらけん最新情報を発信中！

<https://www.facebook.com/orangutan.research/>

■ 登録解除やアドレス変更は、下記アドレスまでご連絡ください。

info@orangutan-research.jp

◇メルマガ解除はこちらよりも行うことができます。



=====

{YEAR}年{MONTH}月{DAY}日{HOUR}時{MINUTE}分{SECOND}秒 {WEEK-JP}曜日